

- 「文・文章の読み」では、次の点に力を入れて指導していきたい。
 - 「だれが、どこで、何をして、どうなったか」を順序にしたがって、きちんとあら筋をつかませる。
 - 登場人物の立場に立って読み進められるようにする。
 - 想像豊かに読ませることは大切であるが、語句や文章に即して読み進めるようにする。
- 「文・文章を書くこと」では、次の点に力を入れて指導していきたい。
 - 句点やかぎなどの記号を正しく使えるようにする。
 - 助詞の「は」「へ」「を」を正しく使えるようにする。
 - 接続語の使い方に慣れて、正しく使えるようにする。
- 第1学年は、基礎になる指導事項を正しく理解させなければならない。
しかも、単なる知識として教えるのではなく、言葉集めなど遊びの方法を取り入れ、興味・関心をもたせながら具体的に指導することが大切である。